

○どこでも積極的にあそぶことができる子 ○個性を生かし主体的・対話的に課題解決する子 ○進んで思いやりのある行動がとれる子

# 北大和小だより

## 臨時号

令和6年2月26日  
大和市立北大和小学校  
〒242-0001 大和市下鶴間685  
ホームページ <http://www.ed2.city.yamato.kanagawa.jp/s-kita/>

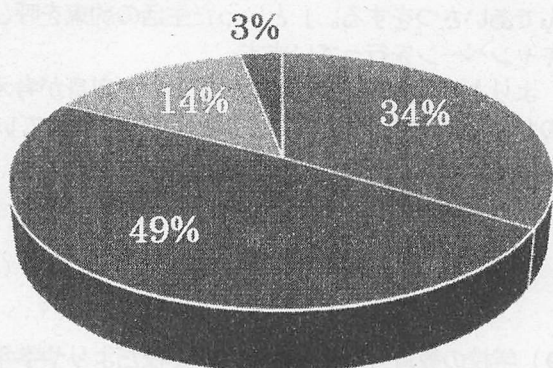
日頃から本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。また、教育活動に関するアンケートにもご協力いただきありがとうございました。今年度の集計がまとまりましたので、報告させていただきます。各設問の評価はもとより、皆様方からいただきましたご意見を学校運営にいかしていきたいと思っております。これからも、ご協力よろしくお願いたします。

### 【教育活動に関するアンケート結果】 (保護者の方 (最大回答数) : 838名 76%)

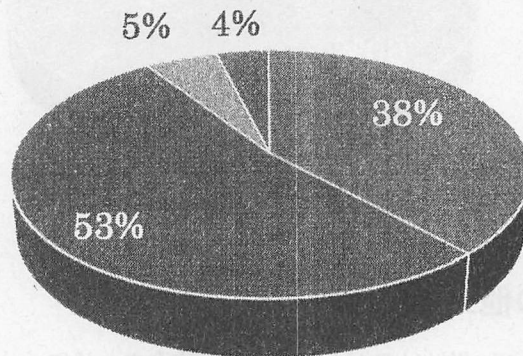
■ そう思う ■ ほぼそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

#### <学習面>

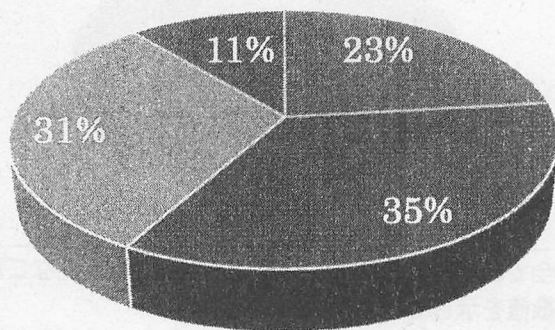
(1) 子どもたちは、進んで学習に取り組んでいますか。



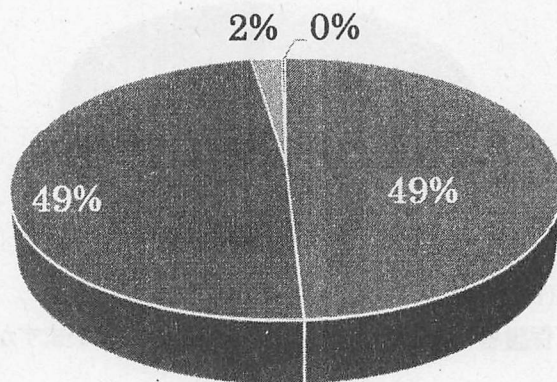
(2) 授業中子どもたちは、教師の話や友達の発表をしっかりと聞いていますか。



(3) 子どもたちは進んで読書をしていますか。



(4) 教師は授業をわかりやすく進めていますか。

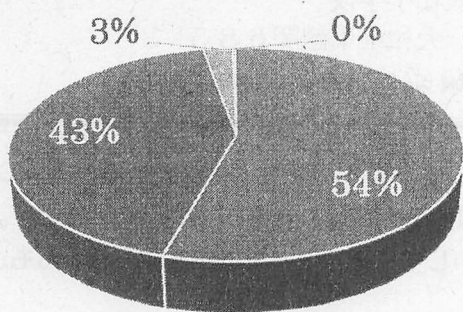


(1) (2) (4) においては、「そう思う」「ほぼそう思う」の評価が90%を超えています。例年と同様の水準の回答をいただきました。特に(1)では、「そう思う」の割合が昨年度より6%増えました。(28%⇒34%) 5月にコロナ感染症が5類に変わり活動の制限がなくなったこと、校庭の整備が終わったことが関係していると考えられます。環境が整い、子どもたちがストレスを感じるものが減り、落ち着いて学習に取り組むことができます。

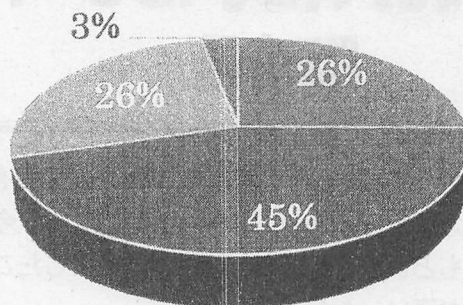
(3) に関しては、読書活動の充実、向上をはかる余地がまだあると考えられます。他の項目に比べ「そう思う」「ほぼそう思う」の数値が低いです。また、「そう思わない」の回答も昨年度より増えました。(8%⇒11%) クロームブックを休み時間に使用する頻度が増え、相対的に本を読む機会が減ったことも一因かと考えます。本校では週に2回読書する時間を設けていますが、今後は各教科で調べ学習を行うときに図書館を活用するなど、読書する機会を作っていく必要があると考えます。

## <生活面>

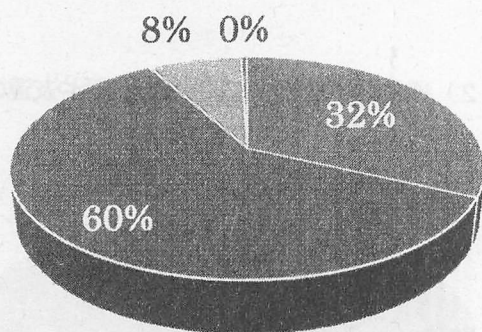
(5) 子どもたちは、友だちとなかよく過ごしていますか。



(6) 子どもたちは、進んで挨拶をしていますか。



(7) 子どもたちは、学校の約束を守り、けじめある生活をしていますか。



(5) (6) (7) においては、「そう思う」「ほぼそう思う」が昨年度と変わらない数値を示しています。

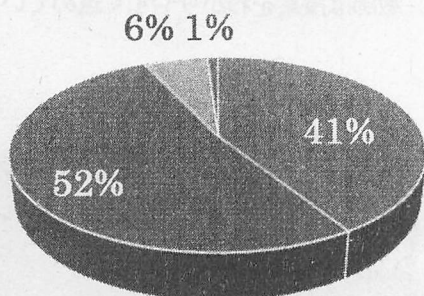
(6) においては、以前より課題となっていました、「そう思う」「ほぼそう思う」の数値が、他項目に比べやや低い値です。ご意見でも「北小の子はあいさつをしない。」という記述がありました。

学校では、一昨年度から6年生の児童が委員会で、「進んであいさつをする。」といった生活の約束を呼び掛けるキャンペーンを行っています。

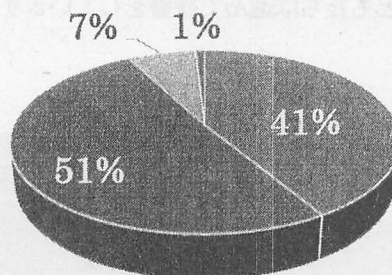
よりよい北大和小学校を、子どもたち自身が考えて、そのために活動できるようにこれからも支援していきたいと考えています。

## <その他>

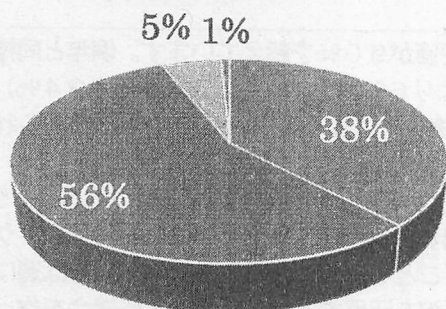
(8) 学校は子どもたちの健康安全のために環境を整える努力をしていますか。



(9) 学校の教育方針や情報などが学校だよりや学年だよりなどでわかりやすく伝えられていますか。



(10) 学校は、PTAや地域行事などにおいて、保護者や地域の方と連携しながら関わっていますか。



全ての項目において、昨年度と同様の肯定的なご意見が多い数値を示しています。

しかし、(9)については昨年度に比べて「あまりそう思わない」の数値が上がっています。(4%⇒7%)自由記述では、「学校からの連絡のペーパーレス化」についてご意見を複数いただきました。また、「仕事の関係で早めに学校の予定を知りたい。」という意見もありました。昨年度まではコロナ感染症のことがあり、日にちの確定が直前までできないことがありました。今後は、来校が必要な行事については、確定次第速やかにお伝えできるようにしていきます。

この度のご意見を今後の学校運営に生かし、より良い学校づくりに役立てていきます。